

科目ナンバリング

本学で開講する授業科目に適切な番号やアルファベットを付して分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示しています。

本学のナンバリングは、次の7桁の数字とアルファベットで構成しています。

①	②	③	④	⑤	(例) 情報処理演習Ⅱ
N	2	A	B	19	

①開講コース
N: 全コース対象・教養科目
H: グローバル留学
G: 観光コミュニケーション
A: ビジネス・教養
K: ライフデザイン
L: インテリアデザイン
P: ブライダル
J: テーマパークダンス・パレエ
F: ファッションビジネス
Z: メイクアップ・コスメティック
B: 美容文化
C: フードビジネス
U: グレイセス
W: マスター
S: 日本文化

②授業形態
1: 講義
2: 演習
3: 実習

③学問領域・分野
(分科)
A: 情報学
B: 健康・スポーツ科学
C: 生活科学
D: 環境学
E: 哲学
F: 芸術学
G: 文学
H: 言語学
J: 史学
K: 文化人類学
L: 法学
M: 政治学
N: 経済学
P: 経営学
Q: 社会学
R: 心理学
S: 教育学
T: 土木工学
U: 建築学
(分野)
V: 数物系科学
W: 化学

※文科省「系・分野・分科・細目表」

④レベル	
B: BASIC	(初級)
M: MIDDLE	(中級)
INTERMEDIATE	
A: ADVANCED	(上級)

⑤科目ナンバー
コース内の連番

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学では、現代の生活文化を確立するために必要とされる高度な教養と豊かな情操、優れた感性と人間性、国際社会で活躍できる広い視野と資質を身につけた学生に短期大学士(生活文化学)を授与します。具体的には、所定の単位を修得し、次のような資質や能力を持つことが求められます。

- 1)現代社会を生きるにふさわしい人間性、創造性、文化的感性、倫理性、コミュニケーション能力。
- 2)生活文化の各分野で必要とされる実践的な専門技術、即戦力、社会的能力。
- 3)国際社会に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力。

ビジネス専攻 ディプロマ・ポリシー

従来の衣・食・住生活に関する領域に加えて、芸術・健康・ブライダルなどの専門的領域の知識・技能を修得し、現代生活の多様化に即した質の高い生活文化を実現する。

グローバル留学コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

1. 海外の大学に留学することによって、日本国内外で通用するビジネス又はホスピタリティの高い専門スキルを身につけている。
2. 3年間に渡って海外生活を積むことで、世界中の人と、語学力を含む、高いレベルのコミュニケーションを図ることができる。
3. 日本を離れることにより、客観的に日本人、日本文化を理解し、伝えることができる。

到達指標

1【知識・理解】

生活文化における、知識と教養を正しく理解する。

- ① 各専門分野の基礎となる知識を得ることができる。
- ② 各専門分野の基となる知識の理解深めることが出来る。
- ③ 取得した知識を応用することができる。

2【思考・判断・表現】

自ら考察し、適切に判断する力を養い、自己表現できる。

- ① 物事を総合的に考察することができる。
- ② 自ら選択し、判断し、技能を発揮または芸術的表現が出来る。

3【技能】

幅広い専門的な技能を修得し、優れた技能・創造力・企画力・コミュニケーション力を取得することが出来る。

- ① 専門分野に必要な知識と技能を身につけることが出来る。
- ② 専門技術及び知識を用いて、他者と質の高いコミュニケーション力を身につけることが出来る。
- ③ 各専門分野で必要に応じた技能を選択使用し、プレゼンテーションする能力を身につけることが出来る。

4【関心・意欲・態度】

意欲的に物事に取り組み、積極的な態度で真摯に物事に向き合うことが出来る。また地域社会と連携し貢献することが出来る。

- ① 各専門分野に興味を持ち探求することができる。
- ② 各専門分野の物事に主体的、意欲的に取り組むことが出来る。
- ③ 地域や社会との関わりを意識し、積極的に行動することが出来る。

1年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	生活と倫理Ⅰ	○	◎	○	○	N2QB80
	心理学	◎	△	○	○	N1RB82
	生活と倫理Ⅱ	○	◎	○	○	N2QB81
	TOEICⅠA	○	△	○	○	N2HB83
	TOEICⅠB	○	△	○	○	N2HM84
	異文化の理解	◎	○	△	○	N1QB85
	英会話Ⅰ	○	△	○	○	N2HB86
	日本語コミュニケーションⅠ	○	△	◎	○	N1HB87
	中国語	○	△	○	○	N2HB93
	TOEICⅡA	○	△	○	○	N2HM88
	TOEICⅡB	○	△	○	○	N2HA89
	英会話Ⅱ	○	△	○	○	N2HM90
	海外研究	◎	○	△	○	N1QM91
	日本語コミュニケーションⅡ	○	△	◎	○	N1HM92
	フランス語	○	△	△	○	N2HB94
	韓国語	○	△	△	○	N2HB95
	キャリアデザインⅠ	◎	○	△	○	N1QB96
	情報リテラシーⅠ	◎	△	○	○	N2AB97
	キャリアデザインⅡ	◎	○	△	○	N1QM98
	情報リテラシーⅡ	◎	△	○	○	N2AB99
	文章表現法	◎	○	○	○	N2HB100
専攻科目	生活文化論	◎	○	△	○	N1CB01
	衣食住ビジネス概論	◎	◎	○	○	H1CB09
	エアライン業界論	◎	◎	◎	◎	H1QB10
	英語資格IELTSⅠ	◎	○	◎	○	H1HM11
	観光英語Ⅰ	◎	◎	◎	◎	H2HB12
	公務員養成講座Ⅰ	○	○	○	○	H1QB13
	国際関係論Ⅰ	◎	◎	○	◎	H1QB14
	時事英語	◎	○	◎	○	H2HB15
	実用英会話Ⅰ	◎	○	◎	○	H2HB16
	実用中国語Ⅰ	◎	○	◎	○	H1HM17
	ビジネス情報処理Ⅰ	◎	△	○	○	H2AB18
	ビジネス法規Ⅰ	◎	○	○	◎	H1LB19
	ファイナンス論Ⅰ	◎	○	○	○	H1NB20
	プロトコールマナー	○	○	○	○	H1QB21
	簿記Ⅰ	◎	△	○	○	H1AB22
	ホスピタリティ演習	○	○	○	○	H2CB23
	ホテルビジネス論	◎	◎	◎	◎	H1QB24

2年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	文章表現法	◎	○	○	○	N2HB100
専攻科目	演習Ⅰ	○	◎	△	◎	N2QB02
	演習Ⅱ	○	◎	△	◎	N2QM03
	インターンシップⅠ	◎	◎	○	◎	N3QM04
	インターンシップⅡ	◎	◎	○	◎	N3QM05
	生活文化海外セミナーⅠ	○	○	○	◎	N2QM06
	生活文化海外セミナーⅡ	○	○	○	◎	N2QM07
	特殊研究	○	○	○	◎	N2CA08
	英作文	◎	○	◎	○	H1HM36
	会計学	◎	○	◎	○	H1PM37
	金融マネジメント	◎	○	◎	○	H1NM38
	経営学	◎	○	◎	○	H1PM39
	経済学Ⅰ	◎	○	◎	○	H1NM40
	経済学Ⅱ	◎	○	◎	○	H1NM41
	国際経済経営	◎	○	◎	○	H1NM42
	上級英語Ⅰ	◎	○	◎	○	H2HA43
	上級英語Ⅱ	◎	○	◎	○	H2HA44
	情報処理MS Office Excel	◎	○	◎	○	H1AM45
	人事マネジメント	◎	○	◎	○	H1PM46
	組織行動学	◎	○	◎	○	H1QM47
	統計学	◎	○	◎	○	H1NM48
	ビジネス英語	◎	○	◎	○	H2HM49
	プログラミング	◎	○	◎	○	H2AM50
	マーケティング	◎	○	◎	○	H1NM51
	IELTSリスニングと読解	◎	○	◎	○	H1HM52
	英語リスニング・スピーキング	◎	○	◎	○	H1HM53
	革新的経営ケーススタディ	◎	○	◎	○	H2PM54
	観光法規	◎	○	◎	○	H1LM55
	ケータリングサービス	◎	○	◎	○	H2CM56
	国際観光学	◎	○	◎	○	H1NM57
	上級英作文	◎	○	◎	○	H2HA58
	乗務員・添乗員英語	◎	○	◎	○	H2HA59
	ホスピタリティ経営	◎	○	◎	○	H1QM60

観光概論	◎	◎	◎	◎	H1QB25
アメリカ文化研究Ⅰ	◎	◎	◎	◎	H2QB26
アメリカ文化研究Ⅱ	◎	◎	◎	◎	H2QB27
英語資格IELTSⅡ	◎	○	◎	○	H1HM28
現代社会研究	◎	◎	◎	◎	H2QB29
行動心理学	○	○	○	○	H1RB30
公務員養成講座Ⅱ	○	○	○	○	H1QB31
コミュニケーション演習	○	○	○	○	H2QB32
実用中国語Ⅱ	◎	○	◎	○	H1HM33
ファイナンス論Ⅱ	◎	○	○	○	H1NM34
簿記Ⅱ	◎	△	○	○	H1AB35

マルチ トライアル	はじめての資産運用	◎	○	○	○	N2NB101
	プロトコールマナー演習	◎	○	◎	◎	N2QB102
	アピアランス	◎	○	◎	○	N2QB103
	美容と健康	◎	○	△	○	N2BB104
	住まいとデザイン	◎	○	○	○	N1UB105
	ブライダル基礎講座	◎	△	○	○	N2CB106
	ヒップホップダンス	◎	○	◎	○	N2BB107
	ファッション流行	◎	○	○	○	N2CB108
	ベーシックヘアー&メイクアップ	◎	○	◎	○	N2CB109
	食生活演習	◎	△	○	○	N2BB110

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学では、現代の生活文化を確立するために必要とされる高度な教養と豊かな情操、優れた感性と人間性、国際社会で活躍できる広い視野と資質を身につけた学生に短期大学士(生活文化学)を授与します。具体的には、所定の単位を修得し、次のような資質や能力を持つことが求められます。

- 1) 現代社会を生きるにふさわしい人間性、創造性、文化的感性、倫理性、コミュニケーション能力。
- 2) 生活文化の各分野で必要とされる実践的な専門技術、即戦力、社会的能力。
- 3) 国際社会に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力。

ビジネス専攻 ディプロマ・ポリシー

従来の衣・食・住生活に関する領域に加えて、芸術・健康・ブライダルなどの専門的領域の知識・技能を修得し、現代生活の多様化に即した質の高い生活文化を実現する。

観光コミュニケーションコース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目標達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

1. 幅広い知識・教養を身につけ、日本文化・国際文化の理解を深めることができる。
2. 現代社会を理解し、観光ビジネス分野における専門知識を身につけている。
3. コミュニケーション力を高め、実践で使える語学力を習得している。

到達指標

1【知識・理解】

生活文化における、知識と教養を正しく理解する。

- ① 各専門分野の基礎となる知識を得ることができる。
- ② 各専門分野の基となる知識の理解深めることが出来る。
- ③ 取得した知識を応用することができる。

2【思考・判断・表現】

自ら考察し、適切に判断する力を養い、自己表現できる。

- ① 物事を総合的に考察することができる。
- ② 自ら選択し、判断し、技能を発揮または芸術的表現が出来る。

3【技能】

幅広い専門的な技能を修得し、優れた技能・創造力・企画力・コミュニケーション力を取得することが出来る。

- ① 専門分野に必要な知識と技能を身につけることが出来る。
- ② 専門技術及び知識を用いて、他者と質の高いコミュニケーション力を身につけることが出来る。
- ③ 各専門分野で必要に応じた技能を選択使用し、プレゼンテーションする能力を身につけることが出来る。

4【関心・意欲・態度】

意欲的に物事に取り組み、積極的な態度で真摯に物事に向き合うことが出来る。また地域社会と連携し貢献することが出来る。

- ① 各専門分野に興味を持ち探求することができる。
- ② 各専門分野の物事に主体的、意欲的に取り組むことが出来る。
- ③ 地域や社会との関わりを意識し、積極的に行動することが出来る。

1年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	生活と倫理Ⅰ	○	◎	○	○	N2QB80
	生活と倫理Ⅱ	○	◎	○	○	N2QB81
	TOEICⅠA	○	△	○	○	N2HB83
	TOEICⅠB	○	△	○	○	N2HM84
	異文化の理解	◎	○	△	○	N1QB85
	英会話Ⅰ	○	△	○	○	N2HB86
	日本語コミュニケーションⅠ	○	△	◎	○	N1HB87
	TOEICⅡA	○	△	○	○	N2HM88
	TOEICⅡB	○	△	○	○	N2HA89
	英会話Ⅱ	○	△	○	○	N2HM90
	海外研究	◎	○	△	○	N1QM91
	日本語コミュニケーションⅡ	○	△	◎	○	N1HM92
	キャリアデザインⅠ	◎	○	△	○	N1QB96
	情報リテラシーⅠ	◎	△	○	○	N2AB97
	キャリアデザインⅡ	◎	○	△	○	N1QM98
	情報リテラシーⅡ	◎	△	○	○	N2AB99
専攻科目	インターンシップⅠ	◎	◎	○	◎	N3QM04
	生活文化海外セミナーⅠ	○	○	○	◎	N2QM06
	生活文化海外セミナーⅡ	○	○	○	◎	N2QM07
	特殊研究	○	○	○	◎	N2CA08
	エアライン業界論	◎	◎	◎	◎	G1QB09
	観光英語Ⅰ	◎	◎	◎	◎	G2HB10
	国際関係論Ⅰ	◎	◎	○	◎	G1QB11
	時事英語	◎	◎	○	○	G2HB12
	実用英会話Ⅰ	○	○	○	○	G2HB13
	プロトコールマナー	◎	◎	◎	◎	G1QB14
	ホスピタリティ演習	◎	◎	◎	◎	G2CB15
	ホテルビジネス論	◎	◎	◎	◎	G1QB16
	観光概論	◎	◎	◎	◎	G1QB17
	アメリカ文化研究Ⅰ	◎	◎	◎	◎	G2QB18
	アメリカ文化研究Ⅱ	◎	◎	◎	◎	G2QB19
	海外語学演習Ⅰ	◎	◎	◎	◎	G2HB20
	海外語学演習Ⅱ	◎	◎	◎	◎	G2HB21
	現代社会研究	◎	◎	◎	◎	G2QB22

2年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	心理学	◎	△	○	○	N1RB82
	中国語	○	△	○	○	N2HB93
	フランス語	○	△	△	○	N2HB94
	韓国語	○	△	△	○	N2HB95
	文章表現法	◎	○	○	○	N2HB100
専攻科目	生活文化論	◎	○	△	○	N1CB01
	演習Ⅰ	○	◎	△	◎	N2QB02
	演習Ⅱ	○	◎	△	◎	N2QM03
	インターンシップⅡ	◎	◎	○	◎	N3QM05
	英語資格講座Ⅰ	◎	◎	◎	◎	G2HB23
	観光英語Ⅱ	◎	◎	◎	◎	G2HM24
	国際関係論Ⅱ	◎	◎	○	◎	G1QM25
	国際ツーリズム論	◎	◎	◎	◎	G1QM26
	実用英会話Ⅱ	○	○	○	○	G2HM27
	茶道概論	○	○	○	○	G1CB28
	茶道実習Ⅰ	○	○	○	○	G2CB29
	茶文化研究	○	○	○	○	G2CB30
	ビジネス接遇マナー	◎	◎	◎	◎	G1QB31
	ホスピタリティ・サービス演習Ⅰ	○	○	◎	○	G2CB32
	マスコミュニケーション研究	◎	◎	◎	◎	G2QB33
	英語資格講座Ⅱ	○	○	○	○	G2HM34
	英語プレゼンテーション	◎	◎	◎	◎	G2HM35
	国際ビジネス論	◎	◎	◎	◎	G2NB36
	国際ビジネス研究	◎	◎	◎	◎	G2NB37
	国際文化芸術論	◎	◎	◎	◎	G1FB38
	社会心理学	○	○	○	◎	G1RB39
	茶道実習Ⅱ	○	○	○	○	G2CB40
	ホスピタリティ・サービス演習Ⅱ	○	○	◎	○	G2CM41

マルチトラ	はじめての資産運用	◎	○	○	○	N2NB101
	プロトコールマナー演習	◎	○	◎	◎	N2QB102
	アピアランス	◎	○	◎	○	N2QB103
	美容と健康	◎	○	△	○	N2BB104
	住まいとデザイン	◎	○	○	○	N1UB105
	ブライダル基礎講座	◎	△	○	○	N2CB106

イ ア ル	ヒップホップダンス	◎	○	◎	○	N2BB107
	ファッション流行	◎	○	○	○	N2CB108
	ベーシックヘアー&メイクアップ	◎	○	◎	○	N2CB109
	食生活演習	◎	△	○	○	N2BB110

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学では、現代の生活文化を確立するために必要とされる高度な教養と豊かな情操、優れた感性と人間性、国際社会で活躍できる広い視野と資質を身につけた学生に短期大学士(生活文化学)を授与します。具体的には、所定の単位を修得し、次のような資質や能力を持つことが求められます。

- 1) 現代社会を生きるにふさわしい人間性、創造性、文化的感性、倫理性、コミュニケーション能力。
- 2) 生活文化の各分野で必要とされる実践的な専門技術、即戦力、社会的能力。
- 3) 国際社会に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力。

ビジネス専攻 ディプロマ・ポリシー

従来の衣・食・住生活に関する領域に加えて、芸術・健康・ブライダルなどの専門的領域の知識・技能を修得し、現代生活の多様化に即した質の高い生活文化を実現する。

ビジネス・教養コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

- 1、オフィスワーカーに求められる情報処理能力やAI技術を活用した有益な情報の抽出、更にはビジネスマナー及び専門知識を身につけている。
- 2、コミュニケーションスキルやチームワークを養うことで、創造的思考と倫理的判断力を備え、共感することができる。
- 3、グローバル化が進むビジネス環境に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力を習得している。

到達指標

1【知識・理解】

生活文化における、知識と教養を正しく理解する。

- ① 各専門分野の基礎となる知識を得ることができる。
- ② 各専門分野の基となる知識の理解深めることが出来る。
- ③ 取得した知識を応用することができる。

2【思考・判断・表現】

自ら考察し、適切に判断する力を養い、自己表現できる。

- ① 物事を総合的に考察することができる。
- ② 自ら選択し、判断し、技能を発揮または芸術的表現が出来る。

3【技能】

幅広い専門的な技能を修得し、優れた技能・創造力・企画力・コミュニケーション力を取得することが出来る。

- ① 専門分野に必要な知識と技能を身につけることが出来る。
- ② 専門技術及び知識を用いて、他者と質の高いコミュニケーション力を身につけることが出来る。
- ③ 各専門分野で必要に応じた技能を選択使用し、プレゼンテーションする能力を身につけることが出来る。

4【関心・意欲・態度】

意欲的に物事に取り組み、積極的な態度で真摯に物事に向き合うことが出来る。また地域社会と連携し貢献することが出来る。

- ① 各専門分野に興味を持ち探求することができる。
- ② 各専門分野の物事に主体的、意欲的に取り組むことが出来る。
- ③ 地域や社会との関わりを意識し、積極的に行動することが出来る。

1年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	生活と倫理Ⅰ	○	◎	○	○	N2QB80
	生活と倫理Ⅱ	○	◎	○	○	N2QB81
	TOEICⅠA	○	△	○	○	N2HB83
	TOEICⅠB	○	△	○	○	N2HM84
	異文化の理解	◎	○	△	○	N1QB85
	英会話Ⅰ	○	△	○	○	N2HB86
	日本語コミュニケーションⅠ	○	△	◎	○	N1HB87
	TOEICⅡA	○	△	○	○	N2HM88
	TOEICⅡB	○	△	○	○	N2HA89
	英会話Ⅱ	○	△	○	○	N2HM90
	海外研究	◎	○	△	○	N1QM91
	日本語コミュニケーションⅡ	○	△	◎	○	N1HM92
	キャリアデザインⅠ	◎	○	△	○	N1QB96
	情報リテラシーⅠ	◎	△	○	○	N2AB97
	キャリアデザインⅡ	◎	○	△	○	N1QM98
	情報リテラシーⅡ	◎	△	○	○	N2AB99
専攻科目	インターンシップⅠ	◎	◎	○	◎	N3QM04
	生活文化海外セミナーⅠ	○	○	○	◎	N2QM06
	生活文化海外セミナーⅡ	○	○	○	◎	N2QM07
	特殊研究	○	○	○	◎	N2CA08
	衣食住ビジネス概論	◎	◎	○	○	A1CB09
	公務員養成講座Ⅰ	◎	○	○	○	A1QB10
	コミュニケーション演習	○	◎	◎	○	A2QB11
	実用ボールペン習字Ⅰ	○	○	◎	○	A2CB12
	ビジネス情報処理Ⅰ	◎	△	○	○	A2AB13
	ビジネス法規Ⅰ	◎	○	○	◎	A1LB14
	ビジネスマナーⅠ	◎	○	◎	○	A2CB15
	ファイナンス論Ⅰ	◎	○	○	○	A1NB16
	簿記Ⅰ	◎	△	○	○	A1AB17
	ITイントロダクション	◎	△	○	○	A1AB18
	医療レセプトⅠ	◎	○	○	○	A1AB19
	医療レセプトⅡ	◎	○	○	○	A1AB20
	医療レセプトⅢ	◎	○	○	○	A1AM21
	行動心理学	○	○	○	◎	A1RB22
	公務員養成講座Ⅱ	◎	○	○	○	A1QB23
	実用ボールペン習字Ⅱ	○	○	◎	○	A2CB24
	ビジネス情報処理Ⅱ	◎	△	○	○	A2AB25

2年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	心理学	◎	△	○	○	N1RB82
	中国語	○	△	○	○	N2HB93
	フランス語	○	△	△	○	N2HB94
	韓国語	○	△	△	○	N2HB95
	文章表現法	◎	○	○	○	N2HB100
専攻科目	生活文化論	◎	○	△	○	N1CB01
	演習Ⅰ	○	◎	△	◎	N2QB02
	演習Ⅱ	○	◎	△	◎	N2QM03
	インターンシップⅡ	◎	◎	○	◎	N3QM05
	金融リテラシー	◎	○	△	◎	A1NB30
	公務員養成講座Ⅲ	◎	○	○	○	A1QB31
	茶道実習Ⅰ	○	◎	○	◎	A3FB32
	茶道概論	◎	○	△	◎	A1FB33
	ビジネス情報処理Ⅲ	◎	△	○	○	A2AM34
	ビジネス心理学	○	○	○	◎	A1RM35
	ビジネス法規Ⅱ	◎	○	△	◎	A1LM36
	マーケティング概論	◎	○	△	△	A1PM37
	印象管理	◎	○	○	△	A2CB38
	茶道実習Ⅱ	○	◎	○	◎	A3FM39
	社会心理学	○	○	○	◎	A1RB40
	社会人レディネス	○	○	◎	◎	A1QM41
	ビジネスホスピタリティⅡ	○	○	◎	○	A2CB42
	芸術文化演習	◎	○	△	○	A2FM43
マルチトラ	はじめての資産運用	◎	○	○	○	N2NB101
	プロトコールマナー演習	◎	○	◎	◎	N2QB102
	アピアランス	◎	○	○	○	N2QB103
	美容と健康	◎	○	△	○	N2BB104
	住まいとデザイン	◎	○	○	○	N1UB105
	ブライダル基礎講座	◎	△	○	○	N2CB106

ビジネスホスピタリティⅠ	○	○	◎	○	A2CB26
ビジネスマナーⅡ	◎	○	◎	○	A2CB27
ファイナンス論Ⅱ	◎	○	○	○	A1NM28
簿記Ⅱ	◎	△	○	○	A1AB29

イ ア ル	ヒップホップダンス	◎	○	◎	○	N2BB107
	ファッション流行	◎	○	○	○	N2CB108
	ベーシックヘア＆メイクアップ	◎	○	◎	○	N2CB109
	食生活演習	◎	△	○	○	N2BB110

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学では、現代の生活文化を確立するために必要とされる高度な教養と豊かな情操、優れた感性と人間性、国際社会で活躍できる広い視野と資質を身につけた学生に短期大学士(生活文化学)を授与します。具体的には、所定の単位を修得し、次のような資質や能力を持つことが求められます。

- 1)現代社会を生きるにふさわしい人間性、創造性、文化的感性、倫理性、コミュニケーション能力。
- 2)生活文化の各分野で必要とされる実践的な専門技術、即戦力、社会的能力。
- 3)国際社会に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力。

ビジネス専攻 ディプロマ・ポリシー

従来の衣・食・住生活に関する領域に加えて、芸術・健康・ブライダルなどの専門的領域の知識・技能を修得し、現代生活の多様化に即した質の高い生活文化を実現する。

ライフデザインコース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

- 1、社会人基礎力を習得し、社会とのつながりや貢献の仕方などを自由に選択できる。
- 2、多岐にわたる本学開講科目より自由に選択し履修することにより、社会学の基礎知識を習得している。
- 3、グローバル社会に対応したホスピタリティスキル、語学力、コミュニケーション力等を習得している。
- 4、サステイナビリティな社会を理解し行動できる。

到達指標

1【知識・理解】

生活文化における、知識と教養を正しく理解する。

- ①各専門分野の基礎となる知識を得ることができる。
- ②各専門分野の基となる知識の理解深めることが出来る。
- ③取得した知識を応用することができる。

2【思考・判断・表現】

自ら考察し、適切に判断する力を養い、自己表現できる。

- ①物事を総合的に考察することができる。
- ②自ら選択し、判断し、技能を發揮または芸術的表現が出来る。

3【技能】

幅広い専門的な技能を修得し、優れた技能・創造力・企画力・コミュニケーション力を取得することが出来る。

- ①専門分野に必要な知識と技能を身につけることが出来る。
- ②専門技術及び知識を用いて、他者と質の高いコミュニケーション力を身につけることが出来る。
- ③各専門分野で必要に応じた技能を選択使用し、プレゼンテーションする能力を身につけることが出来る。

4【関心・意欲・態度】

意欲的に物事に取り組み、積極的な態度で真摯に物事に向き合うことが出来る。また地域社会と連携し貢献することが出来る。

- ①各専門分野に興味を持ち探求することができる。
- ②各専門分野の物事に主体的、意欲的に取り組むことが出来る。
- ③地域や社会との関わりを意識し、積極的に行動することが出来る。

1年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	生活と倫理Ⅰ	○	◎	○	○	N2QB80
	生活と倫理Ⅱ	○	◎	○	○	N2QB81
	TOEICⅠA	○	△	○	○	N2HB83
	TOEICⅠB	○	△	○	○	N2HM84
	異文化の理解	◎	○	△	○	N1QB85
	英会話Ⅰ	○	△	○	○	N2HB86
	日本語コミュニケーションⅠ	○	△	◎	○	N1HB87
	TOEICⅡA	○	△	○	○	N2HM88
	TOEICⅡB	○	△	○	○	N2HA89
	英会話Ⅱ	○	△	○	○	N2HM90
	海外研究	◎	○	△	○	N1QM91
	日本語コミュニケーションⅡ	○	△	◎	○	N1HM92
	キャリアデザインⅠ	◎	○	△	○	N1QB96
	情報リテラシーⅠ	◎	△	○	○	N2AB97
	キャリアデザインⅡ	◎	○	△	○	N1QM98
	情報リテラシーⅡ	◎	△	○	○	N2AB99
専攻科目	インターンシップⅠ	◎	◎	○	◎	N3QM04
	生活文化海外セミナーⅠ	○	○	○	◎	N2QM06
	生活文化海外セミナーⅡ	○	○	○	◎	N2QM07
	特殊研究	○	○	○	◎	N2CA08
	家庭料理	○	○	○	◎	K3CB09
	近代芸術論	◎	○	△	○	K1FB10
	経済学	◎	△	△	◎	K1NB11
	茶道概論	◎	○	△	◎	K1FB12
	茶道実習Ⅰ	◎	◎	○	◎	K3FB13
	ビジネス情報処理Ⅰ	◎	△	○	○	K2AM14
	プロトコールマナー	○	○	○	△	K2QB15
	Webマーケティング論	◎	△	○	◎	K1NB16
	印象管理	○	○	○	△	K2RB17
	コーポレートファイナンス論	◎	△	△	◎	K1NB18
	コミュニケーション演習	○	◎	○	○	K2QB19
	セルフスタイリング	○	○	○	△	K2CB20
	茶道実習Ⅱ	◎	◎	○	◎	K3FM21
	ビジネス情報処理Ⅱ	◎	△	○	○	K2AM22
	美と食	◎	○	△	○	K1CB23

2年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	心理学	◎	△	○	○	N1RB82
	中国語	○	△	○	○	N2HB93
	フランス語	○	△	△	○	N2HB94
	韓国語	○	△	△	○	N2HB95
	文章表現法	◎	○	○	○	N2HB100
専攻科目	生活文化論	◎	○	△	○	N1CB01
	演習Ⅰ	○	◎	△	◎	N2QB02
	演習Ⅱ	○	◎	△	◎	N2QM03
	インターンシップⅡ	◎	◎	○	◎	N3QM05
	WebデザインⅠ	◎	△	○	◎	K2AB24
	英語資格講座Ⅰ	○	△	○	○	K1HM25
	サステイナビリティ概論	◎	△	△	◎	K1QB26
	セルフメイクアップ	○	◎	○	◎	K3CB27
	茶道実習Ⅲ	◎	◎	○	◎	K3FM28
	日本文化演習Ⅰ	○	◎	○	◎	K2FB29
	日本料理・和菓子実習	○	◎	○	◎	K3CB30
	フラワーデザイン	◎	△	○	◎	K3FB31
	和装美学	○	◎	○	◎	K3FB32
	WebデザインⅡ	◎	△	○	◎	K3FM33
	アロマセラピー	◎	△	○	◎	KC2B34
	英語資格講座Ⅱ	○	△	○	○	K1HA35
	煎茶実習	◎	◎	○	◎	K3FB36
	茶道実習Ⅳ	◎	◎	○	◎	K3FA37
	日本文化演習Ⅱ	○	◎	○	◎	K2FB38
	ライフスタイルコーディネート	○	◎	○	◎	K2QB39
	芸術文化演習	◎	○	△	○	K2FM40

マルチライア	はじめての資産運用	◎	○	○	○	N2NB101
	プロトコールマナー演習	◎	○	◎	◎	N2QB102
	アピアランス	◎	○	◎	○	N2QB103
	美容と健康	◎	○	△	○	N2BB104
	住まいとデザイン	◎	○	○	○	N1UB105
	ブライダル基礎講座	◎	△	○	○	N2CB106
	ヒップホップダンス	◎	○	◎	○	N2BB107

ノ ル	ファッション流行	◎	○	○	○	N2CB108
	ベーシックヘア&メイクアップ	◎	○	◎	○	N2CB109
	食生活演習	◎	△	○	○	N2BB110

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学では、現代の生活文化を確立するために必要とされる高度な教養と豊かな情操、優れた感性と人間性、国際社会で活躍できる広い視野と資質を身につけた学生に短期大学士(生活文化学)を授与します。具体的には、所定の単位を修得し、次のような資質や能力を持つことが求められます。

- 1)現代社会を生きるにふさわしい人間性、創造性、文化的感性、倫理性、コミュニケーション能力。
- 2)生活文化の各分野で必要とされる実践的な専門技術、即戦力、社会的能力。
- 3)国際社会に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力。

ビジネス専攻 ディプロマ・ポリシー

従来の衣・食・住生活に関する領域に加えて、芸術・健康・ブライダルなどの専門的領域の知識・技能を修得し、現代生活の多様化に即した質の高い生活文化を実現する。

インテリアデザインコース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目標達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

- 1、インテリアコーディネーターに必要な知識と技術を習得している。
- 2、学んだ知識と技術を用いてインテリアを表現することができる。
- 3、最新情報を取得し、ニーズに応じたインテリアを提案することができる。

到達指標

1【知識・理解】

生活文化における、知識と教養を正しく理解する。

- ①各専門分野の基礎となる知識を得ることができる。
- ②各専門分野の基となる知識の理解深めることが出来る。
- ③取得した知識を応用することができる。

2【思考・判断・表現】

自ら考察し、適切に判断する力を養い、自己表現できる。

- ①物事を総合的に考察することができる。
- ②自ら選択し、判断し、技能を発揮または芸術的表現が出来る。

3【技能】

幅広い専門的な技能を修得し、優れた技能・創造力・企画力・コミュニケーション力を取得することが出来る。

- ①専門分野に必要な知識と技能を身につけることが出来る。
- ②専門技術及び知識を用いて、他者と質の高いコミュニケーション力を身につけることが出来る。
- ③各専門分野で必要に応じた技能を選択使用し、プレゼンテーションする能力を身に着けることが出来る。

4【関心・意欲・態度】

意欲的に物事に取り組み、積極的な態度で真摯に物事に向き合うことが出来る。また地域社会と連携し貢献することが出来る。

- ①各専門分野に興味を持ち探求することができる。
- ②各専門分野の物事に主体的、意欲的に取り組むことが出来る。
- ③地域や社会との関わりを意識し、積極的に行動することが出来る。

1年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	生活と倫理Ⅰ	○	◎	○	○	N2QB80
	生活と倫理Ⅱ	○	◎	○	○	N2QB81
	TOEICⅠA	○	△	○	○	N2HB83
	TOEICⅠB	○	△	○	○	N2HM84
	異文化の理解	◎	○	△	○	N1QB85
	英会話Ⅰ	○	△	○	○	N2HB86
	日本語コミュニケーションⅠ	○	△	◎	○	N1HB87
	TOEICⅡA	○	△	○	○	N2HM88
	TOEICⅡB	○	△	○	○	N2HA89
	英会話Ⅱ	○	△	○	○	N2HM90
	海外研究	◎	○	△	○	N1QM91
	日本語コミュニケーションⅡ	○	△	◎	○	N1HM92
	キャリアデザインⅠ	◎	○	△	○	N1QB96
	情報リテラシーⅠ	◎	△	○	○	N2AB97
	キャリアデザインⅡ	◎	○	△	○	N1QM98
	情報リテラシーⅡ	◎	△	○	○	N2AB99
専攻科目	インターンシップⅠ	◎	◎	○	◎	N3QM04
	生活文化海外セミナーⅠ	○	○	○	◎	N2QM06
	生活文化海外セミナーⅡ	○	○	○	◎	N2QM07
	特殊研究	○	○	○	◎	N2CA08
	インテリアコーディネートⅠ	◎	○	○	○	L1CB09
	インテリアコーディネートⅡ	◎	○	○	○	L1CB10
	インテリア色彩学	◎	○	◎	○	L1FB11
	インテリア表現法	○	○	◎	○	L1FB12
	基礎デッサン	○	○	◎	○	L2FB13
	茶道概論	◎	○	○	○	L2CB14
	茶道実習Ⅰ	○	○	◎	○	L3CB15
	設計製図	○	○	◎	○	L2UB16
	デザイン演習	○	◎	◎	○	L2FB17
	店舗ディスプレイ演習	○	◎	◎	◎	L3GB18
	インテリアコーディネートⅢ	◎	◎	◎	○	L2FA19
	インテリアスタイリングⅠ	○	◎	◎	◎	L2FM20
	インテリアデザイン論	○	○	○	◎	L1FM21
	建築CAD演習	○	○	◎	○	L2UM22
	茶道実習Ⅱ	◎	○	◎	○	L3CM23
	スペースデザイン	○	◎	◎	○	L2FM24

2年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	心理学	◎	△	○	○	N1RB82
	中国語	○	△	○	○	N2HB93
	フランス語	○	△	△	○	N2HB94
	韓国語	○	△	△	○	N2HB95
	文章表現法	◎	○	○	○	N2HB100
専攻科目	生活文化論	◎	○	△	○	N1CB01
	演習Ⅰ	○	◎	△	◎	N2QB02
	演習Ⅱ	○	◎	△	◎	N2QM03
	インターンシップⅡ	◎	◎	○	◎	N3QM05
	3Dモデリング	○	◎	◎	○	L3UA26
	インテリアグラフィックス	◎	○	○	○	L2FB27
	インテリアスタイリングⅡ	○	◎	◎	◎	L2FM28
	インテリア設計	○	◎	◎	○	L3UA29
	インテリアフォトグラフ	◎	○	◎	○	L2FM30
	ヴィジュアルマーチャンダイジング	◎	○	◎	○	L2CM31
	ビジネス接遇マナー	○	◎	◎	○	L1CB32
	モデリング	○	○	◎	○	L2UM33
	リノベーション概論	○	○	◎	○	L1FM34
	インテリア演習	○	◎	◎	◎	L2FA35
	インテリア工芸演習	◎	○	◎	○	L2FM36
	インテリアスタイリングⅢ	○	◎	◎	◎	L3GA37
	建築史	◎	○	○	○	L1JM38
	国際文化芸術論	◎	○	○	○	L1FA39
	リテイルマーケティング	◎	○	○	○	L1PM40

マルチライアル	はじめての資産運用	◎	○	○	○	N2NB101
	プロトコールマナー演習	◎	○	◎	◎	N2QB102
	アピアランス	◎	○	◎	○	N2QB103
	美容と健康	◎	○	△	○	N2BB104
	住まいとデザイン	◎	○	○	○	N1UB105
	ブライダル基礎講座	◎	△	○	○	N2CB106
	ヒップホップダンス	◎	○	◎	○	N2BB107
	ファッション流行	◎	○	○	○	N2CB108
	ベーシックヘアー&メイクアップ	◎	○	◎	○	N2CB109

	透視図法	○	○	◎	○	L2FM25
--	------	---	---	---	---	--------

	食生活演習	◎	△	○	○	N2BB110
--	-------	---	---	---	---	---------

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学では、現代の生活文化を確立するために必要とされる高度な教養と豊かな情操、優れた感性と人間性、国際社会で活躍できる広い視野と資質を身につけた学生に短期大学士(生活文化学)を授与します。具体的には、所定の単位を修得し、次のような資質や能力を持つことが求められます。

- 1) 現代社会を生きるにふさわしい人間性、創造性、文化的感性、倫理性、コミュニケーション能力。
- 2) 生活文化の各分野で必要とされる実践的な専門技術、即戦力、社会的能力。
- 3) 国際社会に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力。

ビジネス専攻 ディプロマ・ポリシー

従来の衣・食・住生活に関する領域に加えて、芸術・健康・ブライダルなどの専門的領域の知識・技能を修得し、現代生活の多様化に即した質の高い生活文化を実現する。

ブライダルコース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

- 1、家族や社会について考察する力を身につけている。
- 2、変動する顧客ニーズに対し提案・対応することができる。
- 3、ブライダルビジネス業界で必要な対話力と即戦力、及び資格を習得している。

到達指標

1【知識・理解】

生活文化における、知識と教養を正しく理解する。

- ① 各専門分野の基礎となる知識を得ることができる。
- ② 各専門分野の基となる知識の理解深めることが出来る。
- ③ 取得した知識を応用することができる。

2【思考・判断・表現】

自ら考察し、適切に判断する力を養い、自己表現できる。

- ① 物事を総合的に考察することができる。
- ② 自ら選択し、判断し、技能を発揮または芸術的表現が出来る。

3【技能】

幅広い専門的な技能を修得し、優れた技能・創造力・企画力・コミュニケーション力を取得することが出来る。

- ① 専門分野に必要な知識と技能を身につけることが出来る。
- ② 専門技術及び知識を用いて、他者と質の高いコミュニケーション力を身につけることが出来る。
- ③ 各専門分野で必要に応じた技能を選択使用し、プレゼンテーションする能力を身につけることが出来る。

4【関心・意欲・態度】

意欲的に物事に取り組み、積極的な態度で真摯に物事に向き合うことが出来る。また地域社会と連携し貢献することが出来る。

- ① 各専門分野に興味を持ち探求することができる。
- ② 各専門分野の物事に主体的、意欲的に取り組むことが出来る。
- ③ 地域や社会との関わりを意識し、積極的に行動することが出来る。

1年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	生活と倫理Ⅰ	○	◎	○	○	N2QB80
	生活と倫理Ⅱ	○	◎	○	○	N2QB81
	TOEICⅠA	○	△	○	○	N2HB83
	TOEICⅠB	○	△	○	○	N2HM84
	異文化の理解	◎	○	△	○	N1QB85
	英会話Ⅰ	○	△	○	○	N2HB86
	日本語コミュニケーションⅠ	○	△	◎	○	N1HB87
	TOEICⅡA	○	△	○	○	N2HM88
	TOEICⅡB	○	△	○	○	N2HA89
	英会話Ⅱ	○	△	○	○	N2HM90
	海外研究	◎	○	△	○	N1QM91
	日本語コミュニケーションⅡ	○	△	◎	○	N1HM92
	キャリアデザインⅠ	◎	○	△	○	N1QB96
	情報リテラシーⅠ	◎	△	○	○	N2AB97
	キャリアデザインⅡ	◎	○	△	○	N1QM98
	情報リテラシーⅡ	◎	△	○	○	N2AB99
専攻科目	インターンシップⅠ	◎	◎	○	◎	N3QM04
	生活文化海外セミナーⅠ	○	○	○	◎	N2QM06
	生活文化海外セミナーⅡ	○	○	○	◎	N2QM07
	特殊研究	○	○	○	◎	N2CA08
	海外ウェディング	◎	△	◎	○	P1KB09
	情報処理演習	◎	○	△	○	P2AB10
	ブライダルオペレーションⅠ	◎	○	○	◎	P3CB11
	ブライダルコスチューム	◎	○	○	◎	P2FB12
	ブライダル総論Ⅰ	◎	○	◎	○	P1KM13
	ブライダルプランニングⅠ	○	◎	○	◎	P2FB14
	ブライダルヘアメイク	◎	○	◎	○	P3CB15
	プロトコールマナー	◎	○	○	○	P1QB16
	和装美学演習Ⅰ	◎	△	○	○	P2FB17
	ウェディングプロデュース	◎	○	○	◎	P2CB18
	ブライダルアイテムデザイン	◎	◎	◎	◎	P3CB19
	ブライダルオペレーションⅡ	◎	○	◎	○	P3CM20
	ブライダル総論Ⅱ	◎	○	◎	○	P1KM21
	ブライダルプランニングⅡ	◎	○	◎	○	P2CM22
	フラワーデザイン演習Ⅰ	◎	◎	○	○	P2CB23
	ブランディング論	◎	○	◎	○	P1QB24

2年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	心理学	◎	△	○	○	N1RB82
	中国語	○	△	○	○	N2HB93
	フランス語	○	△	△	○	N2HB94
	韓国語	○	△	△	○	N2HB95
	文章表現法	◎	○	○	○	N2HB100
専攻科目	生活文化論	◎	○	△	○	N1CB01
	演習Ⅰ	○	◎	△	◎	N2QB02
	演習Ⅱ	○	◎	△	◎	N2QM03
	インターンシップⅡ	◎	◎	○	◎	N3QM05
	空間プロデュース	◎	◎	○	◎	P3FB27
	コミュニケーションスキル	○	○	○	◎	P3QM28
	チームコミュニケーションスキル	○	○	◎	◎	P2QM29
	パーソナルカラー	◎	○	◎	○	P1CB30
	パフォーマンス研究	◎	◎	○	○	P2BB31
	フードプランニング	◎	○	○	◎	P2CB32
	フラワーデザイン演習Ⅱ	◎	◎	○	○	P2FB33
	ホスピタリティ・サービス演習Ⅰ	◎	○	○	◎	P3CA34
	アニバーサリープランニング	○	◎	○	◎	P3QM35
	コスチューム造形演習	◎	○	◎	△	P2FB36
	ビジュアルアーツ	◎	○	○	○	P2AB37
	美と食	◎	○	○	○	P1CA38
	ホスピタリティ・サービス演習Ⅱ	◎	○	○	◎	P3CA39
	メディアプランニング	◎	○	○	○	P2AB40
	恋愛と結婚	◎	○	○	◎	P2QB41

マルチトリアル	はじめての資産運用	◎	○	○	○	N2NB101
	プロトコールマナー演習	◎	○	◎	◎	N2QB102
	アピアランス	◎	○	◎	○	N2QB103
	美容と健康	◎	○	△	○	N2BB104
	住まいとデザイン	◎	○	○	○	N1UB105
	ブライダル基礎講座	◎	△	○	○	N2CB106
	ヒップホップダンス	◎	○	◎	○	N2BB107
	ファッション流行	◎	○	○	○	N2CB108

ホテルビジネス論	◎	○	○	◎	P1QB25
和装美学演習Ⅱ	◎	△	○	○	P2FB26

ベーシックヘア&メイクアップ	◎	○	◎	○	N2CB109
食生活演習	◎	△	○	○	N2BB110

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学では、現代の生活文化を確立するために必要とされる高度な教養と豊かな情操、優れた感性と人間性、国際社会で活躍できる広い視野と資質を身につけた学生に短期大学士(生活文化学)を授与します。具体的には、所定の単位を修得し、次のような資質や能力を持つことが求められます。

- 1)現代社会を生きるにふさわしい人間性、創造性、文化的感性、倫理性、コミュニケーション能力。
- 2)生活文化の各分野で必要とされる実践的な専門技術、即戦力、社会的能力。
- 3)国際社会に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力。

ビジネス専攻 ディプロマ・ポリシー

従来の衣・食・住生活に関する領域に加えて、芸術・健康・ブライダルなどの専門的領域の知識・技能を修得し、現代生活の多様化に即した質の高い生活文化を実現する。

テーマパークダンス・バレエコース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

- 1.心身の健全な発達、明るく豊かな生活の形成に必要な身体活動を身につけている。
- 2.ダンスの基本から応用まで様々なダンススキルを高め、めざすダンススタイルの幅を広げることができる。
- 3.エンターテインメントやフィットネス業界で活躍するために必要な人間力、課題解決力を持ち、様々な場面で臨機応変に対応することができる。

到達指標

1【知識・理解】

生活文化における、知識と教養を正しく理解する。

- ①各専門分野の基礎となる知識を得ることができる。
- ②各専門分野の基となる知識の理解深めることが出来る。
- ③取得した知識を応用することができる。

2【思考・判断・表現】

自ら考察し、適切に判断する力を養い、自己表現できる。

- ①物事を総合的に考察することができる。
- ②自ら選択し、判断し、技能を発揮または芸術的表現が出来る。

3【技能】

幅広い専門的な技能を修得し、優れた技能・創造力・企画力・コミュニケーション力を取得することが出来る。

- ①専門分野に必要な知識と技能を身につけることが出来る。
- ②専門技術及び知識を用いて、他者と質の高いコミュニケーション力を身につけることが出来る。
- ③各専門分野で必要に応じた技能を選択使用し、プレゼンテーションする能力を身につけることが出来る。

4【関心・意欲・態度】

意欲的に物事に取り組み、積極的な態度で真摯に物事に向き合うことが出来る。また地域社会と連携し貢献することが出来る。

- ①各専門分野に興味を持ち探求することができる。
- ②各専門分野の物事に主体的、意欲的に取り組むことが出来る。
- ③地域や社会との関わりを意識し、積極的に行動することが出来る。

1年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	生活と倫理Ⅰ	○	◎	○	○	N2QB80
	生活と倫理Ⅱ	○	◎	○	○	N2QB81
	TOEICⅠA	○	△	○	○	N2HB83
	TOEICⅠB	○	△	○	○	N2HM84
	異文化の理解	◎	○	△	○	N1QB85
	英会話Ⅰ	○	△	○	○	N2HB86
	日本語コミュニケーションⅠ	○	△	◎	○	N1HB87
	TOEICⅡA	○	△	○	○	N2HM88
	TOEICⅡB	○	△	○	○	N2HA89
	英会話Ⅱ	○	△	○	○	N2HM90
	海外研究	◎	○	△	○	N1QM91
	日本語コミュニケーションⅡ	○	△	◎	○	N1HM92
	キャリアデザインⅠ	◎	○	△	○	N1QB96
	情報リテラシーⅠ	◎	△	○	○	N2AB97
	キャリアデザインⅡ	◎	○	△	○	N1QM98
	情報リテラシーⅡ	◎	△	○	○	N2AB99
専攻科目	インターンシップⅠ	◎	◎	○	◎	N3QM04
	生活文化海外セミナーⅠ	○	○	○	◎	N2QM06
	生活文化海外セミナーⅡ	○	○	○	◎	N2QM07
	特殊研究	○	○	○	◎	N2CA08
	ジャズヒップホップⅠ	○	○	○	○	J3BB09
	タップダンス	○	○	◎	○	J2BB10
	テーマパークダンスⅠ	○	◎	○	◎	J2BM11
	バレエの基礎Ⅰ	◎	○	○	○	J2BB12
	バレエの基礎Ⅱ	◎	○	○	○	J2BM13
	レクリエーション実技	○	△	○	◎	J3BB14
	アクティング	○	○	○	◎	J2BB15
	シアタージャズⅠ	○	◎	○	△	J2BB16
	ジャズダンスⅠ	○	○	◎	○	J2BB17
	トレーニングの基礎Ⅰ	○	△	◎	○	J2BB18
	ヒップホップダンス研究Ⅰ	○	○	◎	◎	J3BM19
	ミュージカル演習	○	○	○	○	J2BB20
	Kポップダンス	○	○	○	○	J2BB21
	ヴォーカル基礎	○	○	○	○	J2BB22
	シアタージャズⅡ	○	◎	○	△	J2BB23
	ジャズダンスⅡ	○	◎	◎	○	J2BM24

2年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	心理学	◎	△	○	○	N1RB82
	中国語	○	△	○	○	N2HB93
	フランス語	○	△	△	○	N2HB94
	韓国語	○	△	△	○	N2HB95
	文章表現法	◎	○	○	○	N2HB100
専攻科目	生活文化論	◎	○	△	○	N1CB01
	演習Ⅰ	○	◎	△	◎	N2QB02
	演習Ⅱ	○	◎	△	◎	N2QM03
	インターンシップⅡ	◎	◎	○	◎	N3QM05
	オーディション対策	○	○	◎	○	J2BA28
	ジャズダンス研究	○	◎	◎	◎	J2BA29
	ジャズヒップホップⅡ	○	○	◎	○	J3BM30
	テーマパークダンス・バレエ	◎	◎	◎	○	J2BM31
	テーマパークダンスⅡ	○	◎	○	◎	J2BA32
	バレエ研究	◎	○	○	○	J2BM33
	ミュージカルダンス	○	○	○	○	J3BB34
	コンテンポラリーダンスⅠ	○	○	○	○	J3BB35
	ジャズファンクⅠ	○	○	◎	○	J2BB36
	スタイルジャズⅠ	○	○	◎	○	J3BB37
	トレーニング研究Ⅰ	◎	△	○	○	J2BB38
	レクリエーション概論	◎	○	△	○	J1BB39
	コンテンポラリーダンスⅡ	○	○	○	○	J3BB40
	ジャズファンクⅡ	○	○	◎	○	J2MB41
	スタイルジャズⅡ	○	○	◎	○	J3BB42
	トレーニング研究Ⅱ	◎	△	○	○	J2BB43
	レクリエーション校外実習	△	○	○	◎	J3BB44
	リポートアクティビティ	○	○	◎	○	J3BB45
	エンターテインメント研究	△	○	○	◎	J2BB46

マルチ トラ ン	はじめての資産運用	◎	○	○	○	N2NB101
	プロトコールマナー演習	◎	○	◎	◎	N2QB102
	アピアランス	◎	○	◎	○	N2QB103
	美容と健康	◎	○	△	○	N2BB104
	住まいとデザイン	◎	○	○	○	N1UB105
	ブライダル基礎講座	◎	△	○	○	N2CB106

生涯スポーツ論	◎	○	○	○	J1BB25
トレーニングの基礎Ⅱ	○	△	◎	○	J2BB26
ヒップホップダンス研究Ⅱ	○	◎	◎	○	J3BA27

イ ア ル	ヒップホップダンス	◎	○	◎	○	N2BB107
	ファッション流行	◎	○	○	○	N2CB108
	ベーシックヘアー&メイクアップ	◎	○	◎	○	N2CB109
	食生活演習	◎	△	○	○	N2BB110

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学では、現代の生活文化を確立するために必要とされる高度な教養と豊かな情操、優れた感性と人間性、国際社会で活躍できる広い視野と資質を身につけた学生に短期大学士(生活文化学)を授与します。具体的には、所定の単位を修得し、次のような資質や能力を持つことが求められます。

- 1) 現代社会を生きるにふさわしい人間性、創造性、文化的感性、倫理性、コミュニケーション能力。
- 2) 生活文化の各分野で必要とされる実践的な専門技術、即戦力、社会的能力。
- 3) 国際社会に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力。

服飾美容専攻 ディプロマ・ポリシー

ファッション及びビューティー業界の要請に応えうる人材の育成を目標とする。幅広い教養と専門的な技能及び実務能力を修得し、優れた創造力、企画力、技術力を身に付ける。

ファッションビジネスコース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

- 1、美意識の芽を育て、ファッション業界で必要とされる専門知識を身につけている。
- 2、感性を磨き、「人・もの・市場」を“観る力”“聴く力”“調べる力”を身につけている。
- 3、ファッション業界の多様な職種に応える力を身につけている。

到達指標

1【知識・理解】

生活文化における、知識と教養を正しく理解する。

- ① 各専門分野の基礎となる知識を得ることができる。
- ② 各専門分野の基となる知識の理解深めることが出来る。
- ③ 取得した知識を応用することができる。

2【思考・判断・表現】

自ら考察し、適切に判断する力を養い、自己表現できる。

- ① 物事を総合的に考察することができる。
- ② 自ら選択し、判断し、技能を発揮または芸術的表現が出来る。

3【技能】

幅広い専門的な技能を修得し、優れた技能・創造力・企画力・コミュニケーション力を取得することが出来る。

- ① 専門分野に必要な知識と技能を身につけることが出来る。
- ② 専門技術及び知識を用いて、他者と質の高いコミュニケーション力を身につけることが出来る。
- ③ 各専門分野で必要に応じた技能を選択使用し、プレゼンテーションする能力を身につけることが出来る。

4【関心・意欲・態度】

意欲的に物事に取り組み、積極的な態度で真摯に物事に向き合うことが出来る。また地域社会と連携し貢献することが出来る。

- ① 各専門分野に興味を持ち探求することができる。
- ② 各専門分野の物事に主体的、意欲的に取り組むことが出来る。
- ③ 地域や社会との関わりを意識し、積極的に行動することが出来る。

1年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	生活と倫理Ⅰ	○	◎	○	○	N2QB80
	生活と倫理Ⅱ	○	◎	○	○	N2QB81
	TOEICⅠA	○	△	○	○	N2HB83
	TOEICⅠB	○	△	○	○	N2HM84
	異文化の理解	◎	○	△	○	N1QB85
	英会話Ⅰ	○	△	○	○	N2HB86
	日本語コミュニケーションⅠ	○	△	◎	○	N1HB87
	TOEICⅡA	○	△	○	○	N2HM88
	TOEICⅡB	○	△	○	○	N2HA89
	英会話Ⅱ	○	△	○	○	N2HM90
	海外研究	◎	○	△	○	N1QM91
	日本語コミュニケーションⅡ	○	△	◎	○	N1HM92
	キャリアデザインⅠ	◎	○	△	○	N1QB96
	情報リテラシーⅠ	◎	△	○	○	N2AB97
	キャリアデザインⅡ	◎	○	△	○	N1QM98
	情報リテラシーⅡ	◎	△	○	○	N2AB99
専攻科目	インターンシップⅠ	◎	◎	○	◎	N3QM04
	生活文化海外セミナーⅠ	○	○	○	◎	N2QM06
	生活文化海外セミナーⅡ	○	○	○	◎	N2QM07
	特殊研究	○	○	○	◎	N2CA08
	色彩学	◎	◎	△	△	F1CB09
	接客マナー	◎	○	◎	○	F2QB10
	創造性の開発	○	◎	○	○	F2FM11
	トレンドディレクション	○	○	◎	◎	F1FM12
	被服材料学	◎	○	△	○	F1CM13
	ファッションビジネス概論	○	○	○	○	F1CM14
	ファッション文化史	◎	○	◎	◎	F1JB15
	メイクの基礎	◎	○	△	○	F2FB16
	行動心理学	○	○	○	◎	F1RB17
	サステナブルファッション	○	◎	○	◎	F1DM18
	ショッププランニング	◎	○	◎	○	F1CB19
	パーソナル色彩学	◎	○	◎	○	F1CM20
	ファッション造形A	◎	△	△	○	F1FB21
	ファッション販売英語	○	△	○	○	F1CB22
	ファッション販売演習	◎	◎	◎	◎	F2CB23
	ファッションヘアメイクアップ	◎	◎	○	○	F3FB24

2年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	心理学	◎	△	○	○	N1RB82
	中国語	○	△	○	○	N2HB93
	フランス語	○	△	△	○	N2HB94
	韓国語	○	△	△	○	N2HB95
	文章表現法	◎	○	○	○	N2HB100
専攻科目	生活文化論	◎	○	△	○	N1CB01
	演習Ⅰ	○	◎	△	◎	N2QB02
	演習Ⅱ	○	◎	△	◎	N2QM03
	インターンシップⅡ	◎	◎	○	◎	N3QM05
	アパレル情報演習	○	○	◎	○	F2AB26
	ヴィジュアルマーチャンダイジング	◎	○	◎	○	F2FM27
	映画とファッション	○	○	○	◎	F1FB28
	茶文化研究	○	◎	○	○	F2CB29
	パーソナルスタイリング	◎	○	◎	◎	F2CM30
	プロトコールマナー	○	◎	◎	○	F1QB31
	マーケティング概論	◎	○	△	△	F1PM32
	マーケティングリサーチ	◎	○	◎	◎	F2QM33
	Webマーケティング	◎	△	◎	◎	F2QM34
	ヴィジュアルマーチャンダイジング論	◎	◎	◎	◎	F2FM35
	広告デザイン	◎	○	◎	○	F2FM36
	社会心理学	○	○	○	◎	F1RB37
	セルフエンパワーメント	○	○	◎	◎	F1QM38
	ファッション造形B	◎	○	◎	○	F3FM39
	リテイルマーチャンダイジング論	○	◎	◎	○	F2PM40
マルチライアル	はじめての資産運用	◎	○	○	○	N2NB101
	プロトコールマナー演習	◎	○	◎	◎	N2QB102
	アピアランス	◎	○	◎	○	N2QB103
	美容と健康	◎	○	△	○	N2BB104
	住まいとデザイン	◎	○	○	○	N1UB105
	ブライダル基礎講座	◎	△	○	○	N2CB106
	ヒップホップダンス	◎	○	◎	○	N2BB107
	ファッション流行	◎	○	○	○	N2CB108
	ベーシックヘアー&メイクアップ	◎	○	◎	○	N2CB109

	リテイルマーケティング	◎	○	○	◎	F1PM25
--	-------------	---	---	---	---	--------

	食生活演習	◎	△	○	○	N2BB110
--	-------	---	---	---	---	---------

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学では、現代の生活文化を確立するために必要とされる高度な教養と豊かな情操、優れた感性と人間性、国際社会で活躍できる広い視野と資質を身につけた学生に短期大学士(生活文化学)を授与します。具体的には、所定の単位を修得し、次のような資質や能力を持つことが求められます。

- 1)現代社会を生きるにふさわしい人間性、創造性、文化的感性、倫理性、コミュニケーション能力。
- 2)生活文化の各分野で必要とされる実践的な専門技術、即戦力、社会的能力。
- 3)国際社会に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力。

服飾美容専攻 ディプロマ・ポリシー

ファッション及びビューティー業界の要請に応えうる人材の育成を目標とする。幅広い教養と専門的な技能及び実務能力を修得し、優れた創造力、企画力、技術力を身に付ける。

メイクアップ・コスメティックコース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

- 1、多様なファッションのトータルコーディネートを念頭におき、ビューティーアドバイザーなどの美容業界で活躍できる専門的な技術と能力を身につけている。
- 2、メイクの基本から応用まで様々な技術と皮膚や化粧品についての正しい理解などメイクアップとコスメティックに関する知識を習得している。
- 3、課題解決力を持ち、自身の意見をプレゼンテーションをすることができ、様々な場面で臨機応変に対応することができる。

到達指標

1【知識・理解】

生活文化における、知識と教養を正しく理解する。

- ① 各専門分野の基礎となる知識を得ることができる。
- ② 各専門分野の基となる知識の理解を深めることが出来る。
- ③ 取得した知識を応用することができる。

2【思考・判断・表現】

自ら考察し、適切に判断する力を養い、自己表現できる。

- ① 物事を総合的に考察することができる。
- ② 自ら選択し、判断し、技能を発揮または芸術的表現が出来る。

3【技能】

幅広い専門的な技能を修得し、優れた技能・創造力・企画力・コミュニケーション力を取得することが出来る。

- ① 専門分野に必要な知識と技能を身につけることが出来る。
- ② 専門技術及び知識を用いて、他者と質の高いコミュニケーション力を身につけることが出来る。
- ③ 各専門分野で必要に応じた技能を選択使用し、プレゼンテーションする能力を身につけることが出来る。

4【関心・意欲・態度】

意欲的に物事に取り組み、積極的な態度で真摯に物事に向き合うことが出来る。また地域社会と連携し貢献することが出来る。

- ① 各専門分野に興味を持ち探求することができる。
- ② 各専門分野の物事に主体的、意欲的に取り組むことが出来る。
- ③ 地域や社会との関わりを意識し、積極的に行動することが出来る。

1年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	生活と倫理Ⅰ	○	◎	○	○	N2QB80
	生活と倫理Ⅱ	○	◎	○	○	N2QB81
	TOEICⅠA	○	△	○	○	N2HB83
	TOEICⅠB	○	△	○	○	N2HM84
	異文化の理解	◎	○	△	○	N1QB85
	英会話Ⅰ	○	△	○	○	N2HB86
	日本語コミュニケーションⅠ	○	△	◎	○	N1HB87
	TOEICⅡA	○	△	○	○	N2HM88
	TOEICⅡB	○	△	○	○	N2HA89
	英会話Ⅱ	○	△	○	○	N2HM90
	海外研究	◎	○	△	○	N1QM91
	日本語コミュニケーションⅡ	○	△	◎	○	N1HM92
	キャリアデザインⅠ	◎	○	△	○	N1QB96
	情報リテラシーⅠ	◎	△	○	○	N2AB97
	キャリアデザインⅡ	◎	○	△	○	N1QM98
	情報リテラシーⅡ	◎	△	○	○	N2AB99
専攻科目	インターンシップⅠ	◎	◎	○	◎	N3QM04
	生活文化海外セミナーⅠ	○	○	○	◎	N2QM06
	生活文化海外セミナーⅡ	○	○	○	◎	N2QM07
	特殊研究	○	○	○	◎	N2CA08
	化粧品概論	◎	○	◎	◎	Z1CM09
	特殊メイクアップ演習	○	○	◎	◎	Z2FB10
	パーソナルカラー	◎	○	○	○	Z1CB11
	ビジネス接遇マナー	○	◎	○	◎	Z1QM12
	美容文化史	◎	◎	◎	○	Z1JB13
	ヘアメイキングⅠ	◎	○	◎	◎	Z2FB14
	メイクアップ概論Ⅰ	◎	○	◎	○	Z1FB15
	メイクアップ実習Ⅰ	◎	○	◎	◎	Z3FB16
	ヴィジュアル演習	○	◎	◎	◎	Z2FB17
	化粧品学	◎	○	◎	◎	Z1WM18
	創造性の開発	◎	◎	◎	○	Z2FB19
	美肌の基礎	◎	○	◎	◎	Z1CB20
	ヘアメイキングⅡ	◎	◎	◎	◎	Z2FM21
	ベーシックネイル	○	○	△	○	Z2FB22
	メイクアップ実習Ⅱ	◎	◎	◎	◎	Z3FM23

2年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	心理学	◎	△	○	○	N1RB82
	中国語	○	△	○	○	N2HB93
	フランス語	○	△	△	○	N2HB94
	韓国語	○	△	△	○	N2HB95
	文章表現法	◎	○	○	○	N2HB100
専攻科目	生活文化論	◎	○	△	○	N1CB01
	演習Ⅰ	○	◎	△	◎	N2QB02
	演習Ⅱ	○	◎	△	◎	N2QM03
	インターンシップⅡ	◎	◎	○	◎	N3QM05
	アドバンスネイル	◎	○	○	○	Z3FA24
	コスメティック概論	◎	○	○	◎	Z1CM25
	パーソナルスタイリング	◎	○	◎	◎	Z2CM26
	ファッション文化史	○	○	△	○	Z1JB27
	ファッションメイクアップ	◎	○	◎	◎	Z3FA28
	フェイシャルエステティック	○	○	◎	◎	Z2CB29
	ヘアーデザイン	◎	◎	◎	○	Z2FM30
	和装美学演習	◎	○	○	○	Z2FB31
	キャラクターイメージデザイン	◎	◎	◎	○	Z1FA32
	化粧社会学	○	◎	○	◎	Z1QA33
	セルフボディケア	○	○	◎	◎	Z2CM34
	特殊メイクアップ実習	◎	○	◎	◎	Z3FM35
	美容英語	○	○	◎	◎	Z1HM36
	ブライダルコーディネート	○	○	◎	○	Z2KM37
	プロフェッショナルネイル	◎	◎	◎	◎	Z3FA38
	メイクアップ概論Ⅱ	◎	○	◎	○	Z1FB39

マルチライアル	はじめての資産運用	◎	○	○	○	N2NB101
	プロトコールマナー演習	◎	○	◎	◎	N2QB102
	アピアランス	◎	○	◎	○	N2QB103
	美容と健康	◎	○	△	○	N2BB104
	住まいとデザイン	◎	○	○	○	N1UB105
	ブライダル基礎講座	◎	△	○	○	N2CB106
	ヒップホップダンス	◎	○	◎	○	N2BB107
	ファッション流行	◎	○	○	○	N2CB108
	ベーシックヘアー&メイクアップ	◎	○	◎	○	N2CB109

--	--	--	--	--	--	--

食生活演習	◎	△	○	○	N2BB110
-------	---	---	---	---	---------

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学では、現代の生活文化を確立するために必要とされる高度な教養と豊かな情操、優れた感性と人間性、国際社会で活躍できる広い視野と資質を身につけた学生に短期大学士(生活文化学)を授与します。具体的には、所定の単位を修得し、次のような資質や能力を持つことが求められます。

- 1)現代社会を生きるにふさわしい人間性、創造性、文化的感性、倫理性、コミュニケーション能力。
- 2)生活文化の各分野で必要とされる実践的な専門技術、即戦力、社会的能力。
- 3)国際社会に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力。

服飾美容専攻 ディプロマ・ポリシー

ファッション及びビューティー業界の要請に応えうる人材の育成を目標とする。幅広い教養と専門的な技能及び実務能力を修得し、優れた創造力、企画力、技術力を身に付ける。

美容文化コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目標達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修したものに短期大学士の学位を授与する。

- 1、短期大学に在籍しながら併設校の名古屋ビューティー専門学校に籍をおく併修制度を取り入れ、幅広い教養を身に付けた美容業界の人材となっている。
- 2、美容師・理容師国家資格取得レベルに達し、職業に直結した実践的・実務的な専門スキルを身に付け、即戦力として活躍することができる。

到達指標

1【知識・理解】

生活文化における、知識と教養を正しく理解する。

- ①各専門分野の基礎となる知識を得ることができる。
- ②各専門分野の基となる知識の理解を深めることが出来る。
- ③取得した知識を応用することができる。

2【思考・判断・表現】

自ら考察し、適切に判断する力を養い、自己表現できる。

- ①物事を総合的に考察することができる。
- ②自ら選択し、判断し、技能を発揮または芸術的表現が出来る。

3【技能】

幅広い専門的な技能を修得し、優れた技能・創造力・企画力・コミュニケーション力を取得することが出来る。

- ①専門分野に必要な知識と技能を身につけることが出来る。
- ②専門技術及び知識を用いて、他者と質の高いコミュニケーション力を身につけることが出来る。
- ③各専門分野で必要に応じた技能を選択使用し、プレゼンテーションする能力を身につけることが出来る。

4【関心・意欲・態度】

意欲的に物事に取り組み、積極的な態度で真摯に物事に向き合うことが出来る。また地域社会と連携し貢献することが出来る。

- ①各専門分野に興味を持ち探求することができる。
- ②各専門分野の物事に主体的、意欲的に取り組むことが出来る。
- ③地域や社会との関わりを意識し、積極的に行動することが出来る。

1年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	生活と倫理Ⅰ	○	◎	○	○	N2QB80
	生活と倫理Ⅱ	○	◎	○	○	N2QB81
	TOEICⅠA	○	△	○	○	N2HB83
	TOEICⅠB	○	△	○	○	N2HM84
	異文化の理解	◎	○	△	○	N1QB85
	英会話Ⅰ	○	△	○	○	N2HB86
	日本語コミュニケーションⅠ	○	△	◎	○	N1HB87
	TOEICⅡA	○	△	○	○	N2HM88
	TOEICⅡB	○	△	○	○	N2HA89
	英会話Ⅱ	○	△	○	○	N2HM90
	海外研究	◎	○	△	○	N1QM91
	日本語コミュニケーションⅡ	○	△	◎	○	N1HM92
	キャリアデザインⅠ	◎	○	△	○	N1QB96
	情報リテラシーⅠ	◎	△	○	○	N2AB97
	キャリアデザインⅡ	◎	○	△	○	N1QM98
	情報リテラシーⅡ	◎	△	○	○	N2AB99
専攻科目	インターンシップⅠ	◎	◎	○	◎	N3QM04
	生活文化海外セミナーⅠ	○	○	○	◎	N2QM06
	生活文化海外セミナーⅡ	○	○	○	◎	N2QM07
	特殊研究	○	○	○	◎	N2CA08
	ビューティーライセンスⅠ	○	○	○	○	B3FB01
	美容技術理論Ⅰ	○	△	○	○	B1FB02
	カラーコーディネート	○	○	◎	◎	B1FB03
	関係法規・制度	○	△	○	○	B1LB04
	クリエイティブカット	◎	◎	◎	○	B3FM05
	デザインメイクアップⅠ	○	○	○	○	B3FM06
	ヘアセッティング	○	○	△	○	B3FB07
	ベーシックカット	○	○	△	○	B3FB08
	ベーシックネイル	○	○	△	○	B2FB09
	ベーシックメイクアップ	○	○	△	○	B2FB10
	アイデザイン	○	○	△	○	B2FB11
	アドバンスネイル	◎	○	○	○	B2FM12
	クリエイティブヘアカラー	◎	◎	◎	○	B3FM13
	国際ライセンス	◎	◎	◎	○	B3FA14
	デザインメイクアップⅡ	◎	◎	◎	○	B3FA15
	ドライヘッドスパ	○	○	△	○	B3FB16

2年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	心理学	◎	△	○	○	N1RB82
	中国語	○	△	○	○	N2HB93
	フランス語	○	△	△	○	N2HB94
	韓国語	○	△	△	○	N2HB95
	文章表現法	◎	○	○	○	N2HB100
専門科目	生活文化論	◎	○	△	○	N1CB01
	演習Ⅰ	○	◎	△	◎	N2QB02
	演習Ⅱ	○	◎	△	◎	N2QM03
	インターンシップⅡ	◎	◎	○	◎	N3QM05
	香粧品化学	◎	△	○	○	B1WB21
	美容技術理論Ⅱ	◎	△	○	○	B1CM22
	美容文化論	○	○	○	○	B1CM23
	ケアビューティー	○	○	○	◎	B2QB24
	公衆衛生学	○	△	○	○	B1DB25
	自己プロデュース	○	◎	◎	○	B1PM26
	人体の構造	○	△	○	○	B1CB27
	ビューティーマーケティング論	○	◎	◎	○	B1PB28
	ビューティーライセンスⅢ	◎	◎	○	○	B3FM29
	ビューティーライセンスⅣ	◎	◎	○	○	B3FM30
	プロフェッショナルネイル	◎	◎	◎	◎	B3FA31
	感染症学	○	○	△	○	B1DM32
	消毒法	○	○	△	○	B1DA33
	人体の機能	○	○	△	○	B1CM34
	皮膚病学	◎	◎	○	○	B1CA35
	ビューティーライセンスⅤ	◎	◎	◎	○	B3FA36
	ビューティーライセンスⅥ	◎	◎	◎	○	B3FA37
	ビューティーライセンスⅦ	◎	◎	◎	○	B3FA38
	ビューティーライセンスⅧ	◎	◎	◎	○	B3FA39

ビューティーライセンスⅡ	○	○	◎	○	B3FB15
フェイシャルケア	○	○	△	○	B3FB16
ブライダルヘアメイク	◎	◎	◎	◎	B3FM17
ボディジュエリー	◎	◎	○	○	B3FB18
メンズカット	◎	◎	◎	○	B3FM19
和装実習	◎	◎	◎	○	B3FM20

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学では、現代の生活文化を確立するために必要とされる高度な教養と豊かな情操、優れた感性と人間性、国際社会で活躍できる広い視野と資質を身につけた学生に短期大学士(生活文化学)を授与します。具体的には、所定の単位を修得し、次のような資質や能力を持つことが求められます。

- 1)現代社会を生きるにふさわしい人間性、創造性、文化的感性、倫理性、コミュニケーション能力。
- 2)生活文化の各分野で必要とされる実践的な専門技術、即戦力、社会的能力。
- 3)国際社会に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力。

フードビジネス専攻 ディプロマ・ポリシー

食の分野において、社会人として現代社会を主導できる人材を育成する。深い教養と柔軟な感性を持ち、時代の変化に対応した豊かな食文化を実現できる。

フードビジネスコース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

- 1、商品開発やマーケティングなど基本的な知識を身につけている。
- 2、時流に即した「食」の新しい価値を創造し社会へ提案することができる。
- 3、フードコーディネーターとしての知識、技術を習得している。

到達指標

1【知識・理解】

生活文化における、知識と教養を正しく理解する。

- ①各専門分野の基礎となる知識を得ることができる。
- ②各専門分野の基となる知識の理解深めることが出来る。
- ③取得した知識を応用することができる。

2【思考・判断・表現】

自ら考察し、適切に判断する力を養い、自己表現できる。

- ①物事を総合的に考察することができる。
- ②自ら選択し、判断し、技能を発揮または芸術的表現が出来る。

3【技能】

幅広い専門的な技能を修得し、優れた技能・創造力・企画力・コミュニケーション力を取得することが出来る。

- ①専門分野に必要な知識と技能を身につけることが出来る。
- ②専門技術及び知識を用いて、他者と質の高いコミュニケーション力を身につけることが出来る。
- ③各専門分野で必要に応じた技能を選択使用し、プレゼンテーションする能力を身につけることが出来る。

4【関心・意欲・態度】

意欲的に物事に取り組み、積極的な態度で真摯に物事に向き合うことが出来る。また地域社会と連携し貢献することが出来る。

- ①各専門分野に興味を持ち探求することができる。
- ②各専門分野の物事に主体的、意欲的に取り組むことが出来る。
- ③地域や社会との関わりを意識し、積極的に行動することが出来る。

1年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	生活と倫理Ⅰ	○	◎	○	○	N2QB80
	生活と倫理Ⅱ	○	◎	○	○	N2QB81
	TOEICⅠA	○	△	○	○	N2HB83
	TOEICⅠB	○	△	○	○	N2HM84
	異文化の理解	◎	○	△	○	N1QB85
	英会話Ⅰ	○	△	○	○	N2HB86
	日本語コミュニケーションⅠ	○	△	◎	○	N1HB87
	TOEICⅡA	○	△	○	○	N2HM88
	TOEICⅡB	○	△	○	○	N2HA89
	英会話Ⅱ	○	△	○	○	N2HM90
	海外研究	◎	○	△	○	N1QM91
	日本語コミュニケーションⅡ	○	△	◎	○	N1HM92
	キャリアデザインⅠ	◎	○	△	○	N1QB96
	情報リテラシーⅠ	◎	△	○	○	N2AB97
	キャリアデザインⅡ	◎	○	△	○	N1QM98
	情報リテラシーⅡ	◎	△	○	○	N2AB99
専攻科目	インターンシップⅠ	◎	◎	○	◎	N3QM04
	生活文化海外セミナーⅠ	○	○	○	◎	N2QM06
	生活文化海外セミナーⅡ	○	○	○	◎	N2QM07
	特殊研究	○	○	○	◎	N2CA08
	栄養学	◎	△	△	○	C1CB09
	食生活論	◎	○	△	○	C1CB10
	食文化概論	◎	○	△	○	C1CB11
	製菓の基礎	○	△	◎	○	C3CB12
	調理の基礎	○	△	◎	○	C3CB13
	フードコーディネート論	◎	△	○	○	C1CB14
	フードビジネス演習Ⅰ	○	◎	○	○	C2CB15
	食品学	◎	△	△	○	C1CB16
	製菓の応用	◎	○	◎	○	C3CI17
	製パンと和菓子の基礎	◎	△	○	○	C3CB18
	調理学	◎	△	○	○	C1CB19
	調理の応用	◎	○	◎	○	C3CI20
	フードクリエイト	◎	○	△	○	C1CB21
	フードスタイリング	○	◎	○	○	C1CB22
	フードマーケティング	◎	○	△	○	C1CB23
	フードマネジメント	◎	○	△	○	C1CB24

2年次

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
教養科目	心理学	◎	△	○	○	N1RB82
	中国語	○	△	○	○	N2HB93
	フランス語	○	△	△	○	N2HB94
	韓国語	○	△	△	○	N2HB95
	文章表現法	◎	○	○	○	N2HB100
専攻科目	生活文化論	◎	○	△	○	N1CB01
	演習Ⅰ	○	◎	△	◎	N2QB02
	演習Ⅱ	○	◎	△	◎	N2QM03
	インターンシップⅡ	◎	◎	○	◎	N3QM05
	食の開発と企画	○	◎	○	○	C2CB25
	食品・公衆衛生学	◎	○	△	○	C1CB26
	製菓技法	○	◎	○	○	C3CB27
	世界の料理	◎	△	◎	○	C3CA28
	店舗空間デザイン	○	○	△	○	C2CB29
	フードインストラクター演習	○	○	△	○	C2CI30
	フードビジネス	◎	△	△	○	C1CB31
	ブライダルスイーツ	○	○	◎	○	C3CI32
	プロトコールマナー	○	○	△	○	C1CB33
	カフェ研究	○	△	○	○	C3CB34
	カフェ実習	◎	○	○	○	C3CI35
	行動心理学	○	△	△	○	C1CB36
	世界のお菓子とパン	◎	△	◎	○	C3CA37
	デジタル情報処理演習	○	△	○	○	C2CI38
	フードビジネス演習Ⅱ	○	◎	○	○	C2CI39
マルチトリアル	はじめての資産運用	◎	○	○	○	N2NB101
	プロトコールマナー演習	◎	○	◎	◎	N2QB102
	アピアランス	◎	○	◎	○	N2QB103
	美容と健康	◎	○	△	○	N2BB104
	住まいとデザイン	◎	○	○	○	N1UB105
	ブライダル基礎講座	◎	△	○	○	N2CB106
	ヒップホップダンス	◎	○	◎	○	N2BB107
	ファッション流行	◎	○	○	○	N2CB108
	ベーシックヘアー&メイクアップ	◎	○	◎	○	N2CB109
	食生活演習	◎	△	○	○	N2BB110

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学では、現代の生活文化を確立するために必要とされる高度な教養と豊かな情操、優れた感性と人間性、国際社会で活躍できる広い視野と資質を身につけた学生に短期大学士(生活文化学)を授与します。具体的には、所定の単位を修得し、次のような資質や能力を持つことが求められます。

- 1) 現代社会を生きるにふさわしい人間性、創造性、文化的感性、倫理性、コミュニケーション能力。
- 2) 生活文化の各分野で必要とされる実践的な専門技術、即戦力、社会的能力。
- 3) 国際社会に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力。

生活学専攻(2年課程)グレイセスコースのディプロマ・ポリシー

短大で学んだ専門分野の知識や技術を基盤として、実践的な語学力を習得するとともに、日本文化への理解を深める。在学中に海外留学や国内国内インターンシップに参加し、国際社会に対応できる専門知識や技術を磨く。幅広い国際教養や芸術文化を学術的に探究する力を身につける。

到達指標

1【知識・理解】

生活文化における、知識と教養を正しく理解する。

- ① 各専門分野の基礎となる知識を得ることができる。
- ② 各専門分野の基となる知識の理解深めることが出来る。
- ③ 取得した知識を応用することができる。

2【思考・判断・表現】

自ら考察し、適切に判断する力を養い、自己表現できる。

- ① 物事を総合的に考察することができる。
- ② 自ら選択し、判断し、技能を発揮または芸術的表現が出来る。

3【技能】

幅広い専門的な技能を修得し、優れた技能・創造力・企画力・コミュニケーション力を取得することが出来る。

- ① 専門分野に必要な知識と技能を身につけることが出来る。
- ② 専門技術及び知識を用いて、他者と質の高いコミュニケーション力を身につけることが出来る。
- ③ 各専門分野で必要に応じた技能を選択使用し、プレゼンテーションする能力を身につけることが出来る。

4【関心・意欲・態度】

意欲的に物事に取り組み、積極的な態度で真摯に物事に向き合うことが出来る。また地域社会と連携し貢献することが出来る。

- ① 各専門分野に興味を持ち探求することができる。
- ② 各専門分野の物事に主体的、意欲的に取り組むことが出来る。
- ③ 地域や社会との関わりを意識し、積極的に行動することが出来る。

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
国際教養	英国紅茶研究	◎	○	○	○	U2CB01
	薫風流煎茶道Ⅰ	◎	◎	○	△	U2CB02
	芸術と哲学	○	◎	○	△	U1EM03
	生活と文化Ⅰ	○	◎	○	○	U1CB04
	茶道概論及び実習Ⅰ	◎	◎	○	△	U2CB05
	日本の伝統芸能	◎	○	○	○	U1FM06
	比較文化論Ⅰ	○	◎	○	○	U1QM07
	薫風流煎茶道Ⅱ	◎	◎	○	△	U2CM08
	健康と美	◎	○	○	○	U1CB09
	情報処理Ⅰ	◎	△	○	○	U2AB10
	生活と文化Ⅱ	○	◎	○	○	U1CM11
	茶道概論及び実習Ⅱ	◎	◎	○	△	U2CB12
	日本アニメ研究	◎	○	△	△	U1FB13
	香道の心得	○	△	○	△	U1FB14
	資産マネジメント	◎	○	△	△	U1PA15
	生活と文化Ⅲ	○	◎	○	○	U1CM16
	茶道概論及び実習Ⅲ	◎	◎	○	△	U2CM17
	比較文化論Ⅱ	○	◎	○	○	U1QM18
	比較文化論Ⅲ	○	◎	○	○	U1QM19
	情報処理Ⅱ	◎	△	○	○	U2AM20
	生活と文化Ⅳ	○	◎	○	○	U1CM21
	茶道概論及び実習Ⅳ	◎	◎	○	△	U2CM22
	着装演習Ⅰ	○	○	△	○	U2FB23
	着装演習Ⅱ	○	○	△	○	U2FM24
語学	TOEIC特講Ⅰ	◎	○	○	○	U2HB25
	英語プレゼンテーション	○	◎	○	○	U2HB26
	韓国語	◎	○	○	○	U2HB27
	スピーキング	○	◎	○	○	U2HB28
	フランス語	◎	○	○	○	U2HB29
	ライティング	○	◎	○	○	U2HB30
	リーディング	○	◎	○	○	U2HB31
	TOEIC特講Ⅱ	◎	○	○	○	U2HM32
	英語ディスカッション	○	◎	○	○	U2HM33
	語学演習Ⅰ	◎	○	○	○	U2HM34
	語学演習Ⅱ	◎	○	○	○	U2HM35

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
海外専門演習	海外専門演習Ⅰ	○	◎	○	○	U2CM36
	海外専門演習Ⅱ	○	◎	○	○	U2CM37
インターンシップ	海外インターンシップ	○	◎	○	◎	U3PM38
	国内インターンシップⅠ	○	◎	○	◎	U3PM39
	国内インターンシップⅡ	○	◎	○	◎	U3PM40
特別演習	異文化研修	○	○	○	◎	W2QB41
	国内専門演習Ⅰ	○	◎	○	△	U2CM42
	国内専門演習Ⅱ	○	◎	○	△	U2CM43
	専攻科特別研究Ⅰ	○	◎	○	◎	U2CA44
	専攻科特別研究Ⅱ	○	◎	○	◎	U2CA45

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学では、現代の生活文化を確立するために必要とされる高度な教養と豊かな情操、優れた感性と人間性、国際社会で活躍できる広い視野と資質を身につけた学生に短期大学士(生活文化学)を授与します。具体的には、所定の単位を修得し、次のような資質や能力を持つことが求められます。

- 1) 現代社会を生きるにふさわしい人間性、創造性、文化的感性、倫理性、コミュニケーション能力。
- 2) 生活文化の各分野で必要とされる実践的な専門技術、即戦力、社会的能力。
- 3) 国際社会に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力。

生活文化専攻(1年課程)マスターコースのディプロマ・ポリシー

短大で学んだ専門分野の知識や技術を基盤として、実践的な語学力を習得するとともに、日本文化への理解を深める。在学中に海外留学や国内インターンシップに参加し、国際社会に対応できる専門知識や技術を磨く。国際教養と専門技術を生かし、即戦力として活躍できる人材を目指す。

到達指標

1【知識・理解】

生活文化における、知識と教養を正しく理解する。

- ① 各専門分野の基礎となる知識を得ることができる。
- ② 各専門分野の基となる知識の理解深めることが出来る。
- ③ 取得した知識を応用することができる。

2【思考・判断・表現】

自ら考察し、適切に判断する力を養い、自己表現できる。

- ① 物事を総合的に考察することができる。
- ② 自ら選択し、判断し、技能を発揮または芸術的表現が出来る。

3【技能】

幅広い専門的な技能を修得し、優れた技能・創造力・企画力・コミュニケーション力を取得することが出来る。

- ① 専門分野に必要な知識と技能を身につけることが出来る。
- ② 専門技術及び知識を用いて、他者と質の高いコミュニケーション力を身につけることが出来る。
- ③ 各専門分野で必要に応じた技能を選択使用し、プレゼンテーションする能力を身につけることが出来る。

4【関心・意欲・態度】

意欲的に物事に取り組み、積極的な態度で真摯に物事に向き合うことが出来る。また地域社会と連携し貢献することが出来る。

- ① 各専門分野に興味を持ち探求することができる。
- ② 各専門分野の物事に主体的、意欲的に取り組むことが出来る。
- ③ 地域や社会との関わりを意識し、積極的に行動することが出来る。

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
国際教養	英国紅茶研究	◎	○	○	○	W2CB01
	薫風流煎茶道Ⅰ	◎	◎	○	△	W2CB02
	芸術と哲学	○	◎	○	△	W1EM03
	香道の心得	○	△	○	△	W1FB04
	生活と文化Ⅰ	○	◎	○	○	W1CB05
	茶道概論及び実習Ⅰ	◎	◎	○	△	W2CB06
	日本の伝統芸能	◎	○	○	○	W1FM07
	比較文化論Ⅰ	○	◎	○	○	W1QM08
	薫風流煎茶道Ⅱ	◎	◎	○	△	W2CM09
	健康と美	◎	○	○	○	W1CB10
	生活と文化Ⅱ	○	◎	○	○	W1CB11
	茶道概論及び実習Ⅱ	◎	◎	○	△	W2CB12
	日本アニメ研究	◎	○	△	△	W1FB13
	ホスピタリティ概論	◎	○	○	○	W1CB14
語学	TOEIC特講Ⅰ	◎	○	○	○	W2HB15
	英語プレゼンテーション	○	◎	○	○	W2HB16
	韓国語	◎	○	○	○	W2HB17
	スピーキング	○	◎	○	○	W2HB18
	フランス語	◎	○	○	○	W2HB19
	ライティング	○	◎	○	○	W2HB20
	リーディング	○	◎	○	○	W2HB21
	TOEIC特講Ⅱ	◎	○	○	○	W2HM22
	英語ディスカッション	○	◎	○	○	W2HM23
	語学演習Ⅰ	◎	○	○	○	W2HM24
	語学演習Ⅱ	◎	○	○	○	W2HM25
	語学演習Ⅲ	◎	○	○	○	W2HM26
	語学演習Ⅳ	◎	○	○	○	W2HM27
	語学演習Ⅴ	◎	○	○	○	W2HM28

種別	授業科目	1	2	3	4	ナンバリング
海外専門演習	海外専門演習Ⅰ	○	◎	○	○	W2CM29
	海外専門演習Ⅱ	○	◎	○	○	W2CM30
	海外専門演習Ⅲ	○	◎	○	○	W2CM31
	海外専門演習Ⅳ	○	◎	○	○	W2CM32
インターンシップ	海外インターンシップ	○	◎	○	◎	W3PM33
	国内インターンシップⅠ	○	◎	○	◎	W3PM34
	国内インターンシップⅡ	○	◎	○	◎	W3PM35
特別演習	異文化研修	○	○	○	◎	W2QB36
	国内専門演習Ⅰ	○	◎	○	△	W2CM37
	国内専門演習Ⅱ	○	◎	○	△	W2CM38
	国内専門演習Ⅲ	○	◎	○	△	W2CM39
	国内専門演習Ⅳ	○	◎	○	△	W2CM40